

2/25
(金)開催

けいはんな情報通信 オープンラボシンポジウム2021

遠隔コミュニケーション技術がもたらす、新たな社会的価値の創出

日時：2022年2月25日（金） 13:00～16:30

会場：Zoom Webinarを使用したオンライン開催

参加申込 https://zoom.us/webinar/register/WN_LXnEBZD2QNS-ssY6IWrvdg

■主催：けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会 (<https://www.khn-openlab.jp/>)

■共催(予定)：(公社)関西経済連合会、(国研)情報通信研究機構、総務省近畿総合通信局、
(公財)関西文化学術研究都市推進機構

■定員：150名(定員になり次第締切ります)

■費用：無料

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会は、情報通信技術の産学官連携による研究開発を支援し、新技術を新たな産業の創出に展開するとともに、国際標準化活動の支援や研究人材育成の取り組みを行っています。

近年、グローバル化が加速するとともに、昨今のコロナ禍により、遠隔会議によるコミュニケーションが広がり、遠隔コミュニケーションがニューノーマルとなりつつあります。今回のシンポジウムでは、このような遠隔コミュニケーションを可能とするXR技術と音声翻訳技術、及び、その接点に着目し、これらの技術がもたらす新たな社会的価値の創出について、産業界の第一線の方々よりご講演をいただきます。どなた様もご参加いただけますので、是非オンライン会場にお越しください。

プログラム

■ 開会挨拶 (13:00 ~ 13:05)

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
運営研究部会長
内元 清貴 (情報通信研究機構)

■ 基調講演 (13:05 ~ 14:05)

「人間拡張による遠隔コミュニケーションの未来」

凸版印刷株式会社 情報コミュニケーション事業本部
事業創発本部 事業推進部 BD1T 兼 R&D部
インキュベーションT
TOPPAN FUTURE SOCIETY LABO 部長
名塚 一郎 氏

■ XR技術を使った地域共創型まちづくり紹介 (14:05 ~ 14:35)

「地域共創型XRまちづくり「PARALLEL CITY事業」の取組み」

大日本印刷株式会社 ABセンターDX事業開発本部
地域創生事業推進ユニット 事業開発ディレクター
小田 将史 氏

【休憩】 (14:35 ~ 14:50)

■ トークセッション (14:50 ~ 15:50)

「遠隔コミュニケーション技術の活用事例の紹介～東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と今後について～」

ヤマハ株式会社 クラウドビジネス推進部
サービスプロデュースグループ グループリーダー
瀬戸 優樹 氏
東京都オリンピック・パラリンピック準備局
安 雙 里美 氏

公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会
組織委員会
園田 一敦 氏

■ WG活動報告 (15:50 ~ 16:20)

「オープン光ネットワーク基盤WGの活動とB5G/6G時代の通信インフラ」

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会
IoTネットワーク基盤分科会
オープン光ネットワーク基盤WG 主査
釣谷 剛宏 (KDDI総合研究所)

■ 閉会挨拶 (16:20 ~ 16:25)

関西文化学術研究都市推進機構 理事
江見 和明

【アンケート】 (16:25 ~ 16:30)

■お申し込み方法 Web入力にてお申込みください。

Web入力先: https://zoom.us/webinar/register/WN_LXnEBZD2QNS-ssY6IWrvdg

■お問い合わせ けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会事務局

E-mail: kyogikai-info@khn.nict.go.jp Tel: 0774-98-6806 Fax: 0774-98-6955